

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	2019年10月18日から2025年 1 月30日（当初：2029年 9 月18日）までです。	
運 用 方 針	「CPR Invest - エデュケーション」への投資を通じて、主に世界の教育関連事業を行う企業の株式に実質的に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。また、「C A マネーブルファンド（適格機関投資家専用）」にも投資を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
主要運用対象	アムンディ・次世代教育関連ファンド	CPR Invest - エデュケーション C A マネーブルファンド (適格機関投資家専用)
	CPR Invest - エデュケーション	世界の株式等
	C A マネーブルファンド (適格機関投資家専用)	本邦通貨表示の短期公社債
組 入 制 限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎決算時（年2回決算、原則として毎年3月と9月の各18日。ただし、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

愛称：みらいエデュケーション
アムンディ・
次世代教育関連ファンド

償還 運用報告書（全体版）

第11期（償還日 2025年 1 月30日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、2025年 1 月30日に信託期間を終了（繰上償還）し、償還の運びとなりました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社
〒105-0021 東京都港区東新橋 1 丁目 9 番 2 号
お客様サポートライン：050-4561-2500
受付は委託会社の営業日の午前 9 時から午後 5 時まで
ホームページアドレス：https://www.amundi.co.jp/
< 4225366・4245257 >

■最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分	込 配	み 金	期 騰 落	中 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	純資産総額
	円			円		%	%	%	百万円
7 期 (2023年 3 月20日)	9,680			0	△	5.2	0.0	98.0	1,354
8 期 (2023年 9 月19日)	11,130			500		20.1	0.0	99.3	1,283
9 期 (2024年 3 月18日)	11,568			500		8.4	0.0	99.4	1,127
10期 (2024年 9 月18日)	10,967			500	△	0.9	0.0	99.6	1,031
(償 還 時)	(償還価額)								
11期(2025年 1 月30日)	11,857.94					8.1	—	—	775

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注 2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

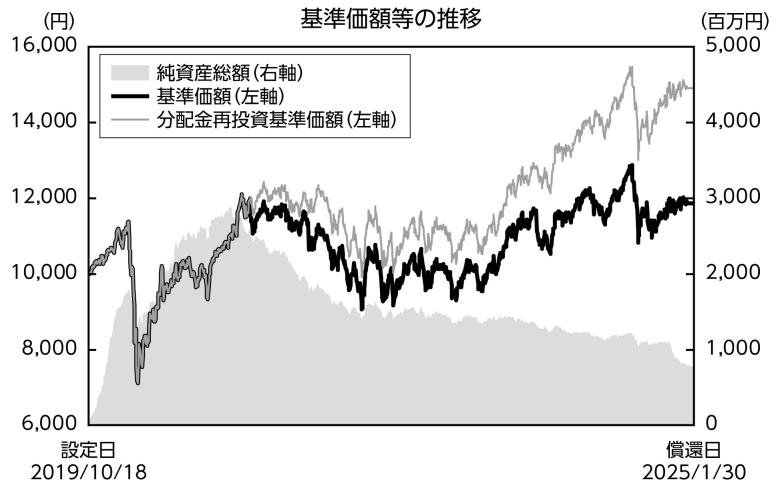
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
(期 首)	円	%	%	%
2024年 9 月18日	10,967	—	0.0	99.6
9 月末	11,232	2.4	0.0	97.5
10月末	11,693	6.6	0.0	98.6
11月末	11,648	6.2	0.0	99.6
12月末	11,976	9.2	0.0	96.1
(償還時)	(償還価額)			
2025年 1 月30日	11,857.94	8.1	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

【設定以来の基準価額等の推移】

第1期首 (設定日)	10,000円
第11期末 (償還日)	11,857円94銭
既払分配金 (税込み)	2,600円
騰落率	49.1% (分配金再投資ベース)



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドの基準価額は上昇しました。

上昇要因

円安による為替要因が基準価額上昇の半分以上を占めました。株式要因では、平均組入比率が高く、安定的な業績を支えに好パフォーマンスであった出版・コンテンツの寄与が最も高く、教育関連用品・サービス、就職支援などの組入銘柄も、値動きは激しかったものの基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

教育関連リートでは、金利上昇が逆風となって下落する銘柄が目立ちました。保育、幼児教育～中等教育や、大学等、高等教育でも、中国の教育市場規制強化や、新型コロナウイルスの影響、A I（人工知能）に市場を奪われる懸念などで大きく下落する銘柄があり、基準価額の下落要因となりました。

【投資環境】

<世界株式市場>

世界株式市場は、当ファンド設定直後は好業績や米国の利下げを支えに最高値更新が続いていましたが、2020年に入り、新型コロナウイルスの影響で経済活動の世界的な機能不全が目立つようになると、利益確定の動きから歴史的な急落となりました。主要国の協調的な財政金融政策を支えに株価は2020年3月を底に反発に転じ、同年11月には新型コロナウイルスワクチンの開発成功で先行きの不透明感が薄れたこともあって、株価は2022年年初まで続伸しました。しかし、この間の極端な低金利に加え、2022年2月にロシアがウクライナに侵攻したこともインフレ圧力を強める要因となり、F R B（米連邦準備理事会）は利上げに転じ、金利先高観が逆風となって株価は同年後半まで緩やかな調整となりました。その後はインフレの落ち着きとともに米欧の中央銀行の利上げ停止期待が強まり、株式市場は反発に転じました。また、2022年12月に生成A I のチャットG P Tのサービスが公開されたことを機に、A I 関連を中心とした米国の超大型成長株がそれ以降の株価上昇のけん引役となりました。米国では実際に2024年後半に利下げに転じましたが、追加利下げ余地が小さいとの見方が台頭して長期金利は9月を底に反転上昇し、金利敏感セクターには逆風となりました。通期では情報技術セクターや北米の上昇が際立つものとなった一方、その他の上昇は小幅で、地域やセクター間の格差が大きなものとなりました。

<為替市場>

当ファンド設定時に1米ドル108円台、1ユーロ120円台であった為替市場は、新型コロナウイルスの世界的な流行を受けて2020年前半は円高傾向となりました。その後、欧米主要通貨は様々な景気対策への期待から持ち直し、2021年後半からは、新型コロナウイルスワクチン接種開始による経済活動再開などを支えに対円で上昇基調を強めました。2022年には米欧の主要中央銀行が利上げに転じた一方、日銀はマイナス金利を2024年まで維持したことから、この間の円は独歩安となり、2024年7月には1米ドル161円台、1ユーロ175円台を記録しました。日銀の市場介入や利上げを受けて円安基調はいったん収まったものの、円高反転の動きは限定的で、償還日にかけては1米ドル155円前後、1ユーロ162円前後で推移しました。

<日本短期国債市場>

日本短期国債市場では、マイナス圏での推移が続いていたT D B（国庫短期証券）3ヵ月物利回りが、プラス圏に上昇しました。T D B 3ヵ月物利回りは、日銀によるマイナス金利政策や海外投資家からの需要に支えられ、-0.1%から-0.2%前後での推移が続いていましたが、2024年以降日銀による複数回の利上げにより、プラス圏に転じ、償還日に向けては0.3%台半ばまで上昇しました。

【ポートフォリオ】

<当ファンド>

当ファンドは、主に世界の教育関連事業を行う企業の株式へ投資する「CPR Invest - エデュケーション」に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。「CPR Invest - エデュケーション」の組入比率は、大部分の期間を通じて高位を維持し、繰上償還に向けて2025年1月8日に全売却を行いました。また、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」にも投資を行い、2025年1月7日に全売却しました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

<CPR Invest - エデュケーション>

当ファンドは、幼児から社会人までのあらゆる教育関連事業をビジネスの柱とし、ESG^{*}評価の高い企業のなかからバリュエーションと業績見通しの優れた銘柄で構成される株式ポートフォリオ運用を行いました。期中、新しい投資アイデアやバリュエーション、業績見通しの変化に応じて銘柄入れ替えや比率変更を行いました。当初は70銘柄前後のポートフォリオを構築していましたが、2021年以降、中国での教育市場規制強化のために投資可能な銘柄数が減少したことを受けて組入銘柄数を徐々に削減し、2023年以降は50銘柄前後で運用を継続しました。中国関連銘柄の多かった保育、幼児教育～中等教育や、大学等、高等教育には、設定当初合わせて25%前後を配分していましたが、2021年末には12%、2023年以降は10%未満に引き下げ、代わって当初は投資していなかったキャリア開発の配分を2022年以降増やしました。出版・コンテンツとエドテック（教育テクノロジー）はそれぞれ15%弱から25%弱の範囲で組入れを継続し、就職支援は10%弱から20%弱、教育関連用品・サービスは10%弱から15%弱、教育関連リートは5%から15%の範囲で、個別銘柄の投資機会に応じて投資しました。

※ ESGは環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字を取ったもので、企業の持続的な成長性を判断するための評価軸です。

(CPRアセットマネジメント)

<CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

当期、主として12ヵ月以内に償還を迎える地方債や短期国債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

【分配金】

当期は最終期のため、分配は行いませんでした。設定来の分配金額につきましては、後記の「投資信託財産運用総括表」をご覧ください。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

繰上償還にあたり、受益者のみなさまのご愛顧に対し心からお礼申し上げます。

■ 1 万口当たりの費用明細

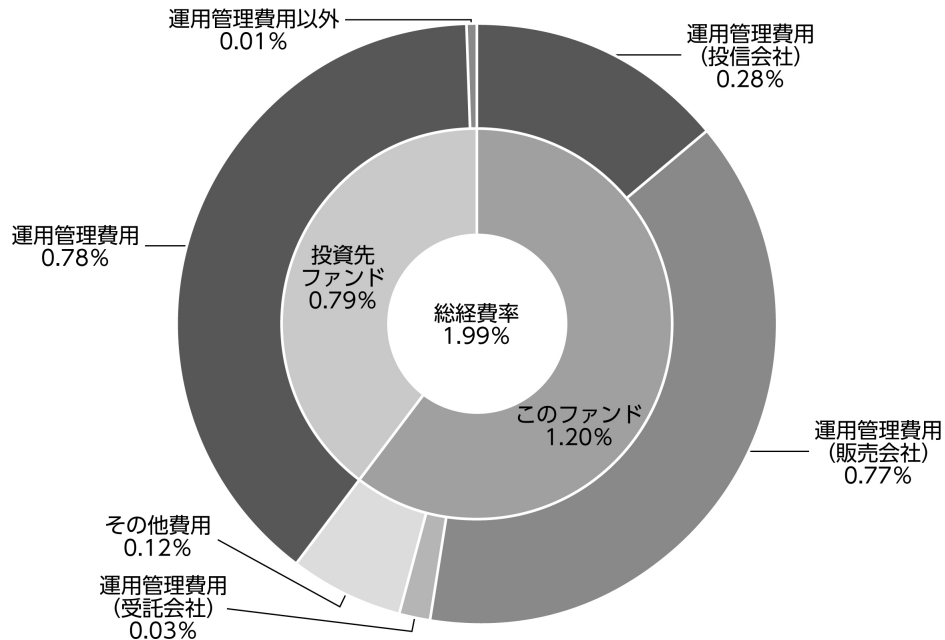
項 目	第 11 期 (2024年 9 月 19 日 ～2025年 1 月 30 日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	46円 (12) (33) (1)	0. 396% (0. 101) (0. 283) (0. 012)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (印 刷 費 用)	5 (5)	0. 044 (0. 044)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	51	0. 440	
期中の平均基準価額は11,637円です。			

- (注 1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注 3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注 4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
- (注 5) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.99%です。



総経費率 (①+②+③)	1.99%
①このファンドの費用の比率	1.20%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.78%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2024年9月19日から2025年1月30日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国 内	C A マネープールファンド（適格機関投資家専用）	千口 —	千円 —	千口 250	千円 250
	（ルクセンブルク）	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
外 国	CPR Invest - エデュケーション	—	—	57	6,836

（注1）金額は受渡し代金です。

（注2）単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2024年9月19日から2025年1月30日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年1月30日現在）

償還日現在、有価証券の組入はありません。

（前期末：2024年9月18日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘 柄		期首（前期末）
		口 数
C A マネープールファンド（適格機関投資家専用）		千口 250
合 計	口 数	250
	銘 柄 数	1

（注）単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘 柄		期首（前期末）
		口 数
（ルクセンブルク） CPR Invest - エデュケーション		千口 57
合 計	口 数	57
	銘 柄 数	1

■投資信託財産の構成（2025年1月30日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	781,862	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	781,862	100.0

（注）金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

（2025年1月30日現在）

項 目	償 還 時
(A) 資 産	781,862,710円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	781,855,213
未 収 利 息	7,497
(B) 負 債	6,153,859
未 払 解 約 金	1,915,104
未 払 信 託 報 酬	3,806,080
そ の 他 未 払 費 用	432,675
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	775,708,851
元 本	654,168,317
償 還 差 益 金	121,540,534
(D) 受 益 権 総 口 数	654,168,317口
1 万口当たり償還価額 (C/D)	11,857円94銭

（注記事項）
期首元本額 940,769,541円
期中追加設定元本額 28,864,920円
期中一部解約元本額 315,466,144円

■損益の状況

当期（自2024年9月19日 至2025年1月30日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	81,011円
受 取 利 息	81,011
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	62,162,368
売 買 益	75,397,566
売 買 損	△ 13,235,198
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,238,755
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	58,004,624
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	28,635,233
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	34,900,677
(配 当 等 相 当 額)	(23,321,388)
(売 買 損 益 相 当 額)	(11,579,289)
償 還 差 益 金 (D+E+F)	121,540,534

（注1）(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注2）(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年 10 月 18 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年 1 月 30 日		資産総額	781,862,710円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	6,153,859円
				純資産総額	775,708,851円
受益権口数	83,542,844口	654,168,317口	570,625,473口	受益権口数	654,168,317口
元本額	83,542,844円	654,168,317円	570,625,473円	1万口当たり償還金	11,857.94円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	1,760,637,576円	1,330,285,500円	7,556円	0円	0.0000%
第2期	2,540,880,669	2,538,719,675	9,991	0	0.0000
第3期	2,162,267,443	2,494,075,808	11,535	500	5.0000
第4期	1,630,715,016	1,735,290,989	10,641	500	5.0000
第5期	1,532,395,701	1,534,709,862	10,015	0	0.0000
第6期	1,462,786,322	1,494,324,905	10,216	100	1.0000
第7期	1,399,808,092	1,354,988,975	9,680	0	0.0000
第8期	1,153,568,232	1,283,931,451	11,130	500	5.0000
第9期	975,018,407	1,127,927,005	11,568	500	5.0000
第10期	940,769,541	1,031,718,039	10,967	500	5.0000

■償還金のお知らせ

償還決算日	2025年 1 月30日
1万口当たりの償還金（税込み）	11,857円94銭

《お知らせ》

2024年11月5日現在の受益者のみなさまを対象に信託終了（繰上償還）にかかる書面決議を行いました。その結果、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上の賛成を得られましたので、2025年1月30日をもって信託を終了（繰上償還）することといたしました。